

平成19年度 第2回研修会 会場内アンケート集計

日時 平成19年12月5日(金)
 時間 午後1時30分～4時30分
 場所 アイーナ804号室

会員数 193名(法人含まず)
 研修会参加者 135名 アンケート回答者122名

総務部

Q1.会務通信での本会理事会及び支部長会の議事録を読んだことがありますか

①ない	15
②ある	107
③別に記載して欲しい議事録がある場合、記載してください	2
	124 重複

- ③ ・会長メモ
 ・東北ブロック議事録

Q2.会務通信への理事会及び支部長会の議事録掲載について

①必要	76
②不要	1
③会務通信でなくホームページに掲載してあれば足りる	45
④その他	1
	123 重複

- ④ ・常任まで必要

Q3.メール等による連合会等の情報について

①情報は会員が情報の有無を判断するので、スピーディにできる限り多く欲しい	50
②ある程度遅くなくても執行部で精査して送ってほしい	69
③その他	2
未記入	2
	123 重複

- ③ ・若干の補足説明があればいい
 ・添付ファイルを開けなくても内容がわかれば助かる。後で探すのが大変なので。

Q4.事務所内でインターネットの接続が出来ますか？

①できる	112
②できない	8
③わからない	2
	122

Q4-1 ①できるを選んだ方にお聞きします。接続回線の種類は？

イ. ISDN	13	112
ロ. ADSL	40	
ハ. ひかり	50	
ニ. その他	3	
ホ. わからない	6	
	112	

Q5. Q4で①できるを選んだ方にお聞きします。誰が操作していますか？

①土地家屋調査士	104	112
②補助者	58	
③その他	2	
	164	

③・事務職

Q6. Q4で②できないを選んだ方にお聞きします。インターネット環境を

①導入予定である	4	10 ②③
②導入しない	3	
③教える方がいれば導入したい	2	
④その他	1	
	10	

④・導入しているが勉強中

Q7.事務所内で電子メールが使用できますか？

①できる	111
②できない	6
③わからない	3
未記入	2
	122

Q8. Q7で①できるを選んだ方にお聞きします。メールは誰が操作していますか？

①土地家屋調査士	99	111
②補助者	53	
③その他	4	
	156	

③・事務職

Q9. Q7で②できないを選んだ方にお聞きします。メール環境を

①導入予定である	3	11 ②③未
②インターネットは閲覧できるがメールの設定ができない	4	
③教える方がいれば導入したい	4	
④導入しない	0	
⑤その他	0	
	11	

Q10.オンライン登記申請に興味がある？

①興味がある	76
②興味が無い	30
③わからない	14
未記入	2
	122

Q11.日調連の電子認証カード(ICカード)について

①取得済	67
②未取得	54
未記入	1
	122

Q11-1 未取得の理由について

イ. 対象になっていない地区の会員であるから	5
ロ. オンライン申請をやらないから	22
ハ. 取得方法がわからなかったから	11
ニ. 申し込みをしたが最後まで手続きをしなかったため	4
ホ. その他の理由や意見	4
未記入	9
	55

55

- ホ・住所変更のため再取得をまだしていない
- ・時間が無い
 - ・取っもしばらく使わないから取る意味がない
 - ・忙しくて対応できなかった

Q12.法務省のインターネット登記情報提供サービスを使用している

①使用している	74
②使用していない	48
③あること自体わからない	0
	122

Q13. Q12で①使用しているを選んだ方にお聞きします。誰が操作していますか？

①土地家屋調査士	67
②補助者	38
③その他	1
	106

74

重複

Q14. Q12で②使用していないを選んだ方にお聞きします。

①導入したい	24
②教える方がいれば導入したい	12
③導入しない	5
④わからない	7
	48

48

財務部

Q1.調査士会の会費(定額)と会の運営についての考えについて、どのように思いますか

①会員が減少しても研修などは必要であるので、将来的な値上げはやむをえない	48
②会員が減少したらそれなりの事業をすべきで、会費値上げをすべきではない	36
③東北ブロックと全国の状況、本会の状況を勘案して、執行部が提案してきたとき検討する	35
④わからない	1
⑤その他、意見	5
	125 重複

- ⑤・②を検討した上で①を考える
- ・事件数によるべき
 - ・会費を上げないで、その都度会費でも良い
 - ・仕事の量による
 - ・値上げすべきかどうかはわからないが検討は必要と思われます
 - ・必要な事業の再検討をしてから検討する

Q2.特別負担金についての徴収方法、目的を理解していますか

①理解している	81
②理解できない	17
③何のことかわからない	23
④その他、意見	0
未記入	1
	122

Q3-1.功労金給付は必要と思いますか

①必要(続けていくべき)	36
②不要	43
③判断できない	24
④功労金給付金が何のことかわからない	17
⑤その他、意見	1
未記入	1
	122

- ⑤・金額による

Q3-2. Q3-1で②不要を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか

①その分負担金を下げたほうが良い	14
②その分を会の事業へまわした方が良い	26
③その他	2
未記入	1
	43

43

- ②(具体的にあれば記入願います)
- ・ADR、研修
 - ・会費が徴収できない時の担保的なものとすべし
 - ・会費値上げの前にすべきことである
 - ・教育機関(大学高校)等への出前講座
 - ・利益団体ではない

3

Q4.調査士業務の割合について

①調査士業が100%	75
②調査士 〇% その他 〇%	46
未記入	1
	122

* 別紙参照

Q5.最近、2から3年で調査士に見切りをつけて廃業する傾向が全国的にありますが、あなたの調査士業としての年収はいくらでしょうか

①100万円以下	10
②200万円以下	15
③300万円以下	18
④400万円以下	11
⑤500万円以下	28
⑥700万円以上	35
未記入	5
	122

Q6.他支部会員間、支部どうしの交流が少なくなってきたと執行部は考えておりますが福利厚生として行事を企画した場合についてお聞きします

①必要と考え参加したい	41
②企画するのは良いが参加するかはわからない	58
③必要ないと考える	20
④その他、意見	4
	123 重複

- ④ ・2～3年に1回程度
 ・協会本所支所本会支部、行事多過ぎ
 ・研修会を活用し交流する
 ・日程的には土日希望

業務・研修部

Q1.日常業務遂行の際、作業方法について迷ったりしたことがありますか

①ある	84
②ない	32
③わからない	3
未記入	3
	122

Q1-2. Q1で①あるを選んだ方にお聞きします。どのような内容ですか

①登記業務	48	84
②登記以外の業務	13	
③その他	2	
	63	未記入と重複あり

* 内容詳細別紙

Q1-3.業務上相談できる会員がおられますか(支部長や友達)

①いる	99
②いない	11
③相談できるところを作ってほしい	13
	123 重複

Q2.研修会についてお聞きします。研修内容や回数について

①良い	34
②おおむね良い	78
③時と場合によるがあまり良くない	8
④良くない	3
	123 重複

- ③・回数減
 - ・基準点関係の講習が多過ぎる
 - ・開催時間の検討、内容の検討
 - ・土日にして欲しい
- ④・多過ぎる

Q3.どのような研修を希望しますか

①登記業務関連	96
②測量技術	41
③日調連や他会の情報	15
④関係法令など	56
⑤一般教養	21
⑥その他	5
	234 重複

- ⑥・インターネット
 - ・税務申告
 - ・土地家屋調査士制度について
 - ・倫理・人生観

Q4.研修会の時期についてお聞きします

①例年通りでよい	79
②積雪・凍結時期は避けてもらいたい	39
③わからない	2
未記入	2
	122

Q5.研修会の時期や開催場所について要望がある場合はお書きください

①特に希望はない	91
②要望がある	23
未記入	8
	122

- ② 要望
 - 時期 積雪、凍結時は避けて 4
 - 12月以外 2
 - 11・12月は避けて欲しい 2
 - 11月

時期 時期は例年通りが良いと思うが日程を土・日にして欲しい
今日のような年末は避けて欲しい
金・土・日

場所 盛岡中心 4
盛岡駅周辺(例、アイーナ)
音響の良い会場
駐車場のある所
冬は公共交通機関を利用できる所。その他は駐車場が広いところ。
交通の便の良い所
盛岡以外でも行うべき

他 協会の研修会と抱き合わせを望みます
本会独自必要とする研修とは思いますが今回のように他研修は出来る時同時に。
年1回位は宿泊があれば良い

Q6.研修会の講師についてお聞きします

①特に希望は無い	107
②講義して欲しい講師がいる	12
未記入	3
	122

② 山野目先生
弁護士
登記官
法務局職員 2
講義内容の理解している法務局職員
西本前会長
会員以外
岩手大学OB
講義内容に精通してる人
中央の情報発信出来る方

Q7.1回あたりの研修時間についてお聞きします

①長い	26
②短い	4
③丁度いい	87
④その他	4
未記入	1
	122

④ ・休憩を1時間おきに
・午後だけでは短い午前から4時半は長い
・内容により短い時もある
・毎回半日単位にして欲しい

Q8.本会では自宅研究会員がいれば発掘したいと考えております。会員やグループ等で勉強や研究をされている方を知っていましたら自薦、他薦どちらでも良いので教えてください

回答なし

Q9.4月から93条不動産調査報告書の使用が施行になりましたが、12月現在使用している調査報告書についてお答え願います

①日調連のソフトをダウンロードして使用している	93	
②日調連のエクセルシートを使用している	8	
③日調連の手書き様式を使用している	12	
④エクセルなど独自のものを使用している	7	
⑤従来 of 調査書を使用している	2	
未記入	1	
	123	重複

Q10.街区基準点について市町村と調査士会との包括承認契約の終結されたところでは街区基準点の使用が義務付けられていますが、街区基準点を使用していますか

①街区基準点を使用している	56	
②街区基準点を使用していない	31	
③区域外	31	
未記入	7	
	125	重複

Q10-1. Q10で②を選んだ方にお聞きします。街区基準点を使用しない訳をお答え願います

①街区基準点設置地区であるが、測量実施箇所近傍に街区基準点がなかったり、亡失していた。	4	31
②必要な街区基準点の成果を入手できなかった	0	
③街区基準点設置地区での業務が偶然無かった	14	
④業務範囲が街区基準点設置地区ではない	4	
⑤測量したい場所に街区基準点がなく利用できなかった	4	
⑥その他	6	
	32	重複

- ⑥・今までの測量がたまたま登記基準点近くだったのでそれを利用している
 ・仕事が無い
 ・測量の仕事をしていない
 ・包括承認されていない

Q11.土地家屋調査士特別研修(認定調査士、ADR代理権のある調査士)についてお答え願います。

①既に認定調査士の資格を取得している	19
②まだ取得していない	77
③申し込みを検討している(現在、申し込んでいる方を含む)	21
未記入	5
	122

Q11-1. Q11で②を選んだ方にお聞きします。

①今後受講して認定調査士の資格を取ろうと思っている	21	77
②認定調査士の資格は必要ないので受講しない	38	
③認定調査士(ADR代理権)についてよく分からないので未定	15	
④その他	3	
	77	

- ④ ・仕事量が減少しており又、地域的なこともあり業務拡大に繋がらないと考える
 - ・受講料を安くして欲しい。参考図書の頒布をもっとわかりやすく。
 - ・体力、能力的に困難
 - ・日程的に厳しい

Q12.事務所の設備関係(キヤドソフト、トータルステーション、GPS、大型スキャナー、デジタイザーなど)についてお聞きします。(自分の感じで結構です)

①設備的に充分揃っている	32
②設備的にはすべてとは行かないがおおむね揃っている	65
③設備投資中	6
④設備投資にける資金がないので借り受けできるシステムとか中古品を斡旋するシステムがあればよい	7
⑤設備には劣っている	11
未記入	1
	122

Q13.業務上の資料関係の保存についてお聞きします(特に境界確認など)

①期間を決めて保存するようにしている	13
②開業時からのものをそのまま紙ベースとして保存してある	90
③開業時からのものをデジタル化して保存してある	17
④随時、自分の考えで破棄している	13
⑤その他	1
	134 重複

- ① ・1年1名、5年1名、10年1名
- ⑤ ・スペースとの兼合あり

Q14.測量についてお聞きします

①測量については基準点測量、一筆地測量、地形測量など、ほとんどにおいて測量でき、計算や考え方も理解できる	78
②測量については2対回や基準点測量の経験がなく専門的にはわからないので補助者でカバーしている	12
③測量については単純に一回だけ角度を測り距離を測っている	26
④測量会社などに外注している	2
⑤その他	3
未記入	4
	125 重複

- ⑤ ・全てを理解してる訳ではないので研修などをして欲しい
- ・測量の仕事をしていない

広報部

Q1.岩手会のHPを閲覧していますか？

①毎日一回以上閲覧している	6
②1週間に一回以上閲覧している	35
③1ヶ月に一回以上閲覧している	40
④めったに閲覧しない	36
⑤閲覧したことがない	3
未記入	2
	122

Q2. Q1で④⑤を選んだ方にお聞きします。岩手会のHPを閲覧しないのはなぜですか？

①インターネットを閲覧できる環境にない	4	39
②必要な情報がない	9	
③HPを閲覧する必要性がない	10	
④その他	17	
	40	重複

Q3. Q2で③④を選んだ方にお聞きします。具体的になぜ閲覧しないのか教えてください

* 別紙参照

Q4.皆様にお尋ねします。岩手会のHPをさらに活用するために、改善すべき点、日頃感じている事を教えてください

* 別紙参照

Q5.広報活動とともに社会貢献が企業や資格団体に義務付けられてきております。調査士における社会貢献、広報活動に意見がありましたらお願いします。

* 別紙参照

◎本会に対する意見、要望がありましたらお書きください。

* 別紙参照

盛岡支部	27
花巻支部	14
水沢支部	6
一関支部	6
遠野支部	4
宮古支部	7
二戸支部	9
未記入	49
	122

別紙

* 財務部Q4 調査士業務の割合
%

調査士業	他	業種
50		
70	30	
5	95	司法書士
30		
10		
80	20	不動産賃貸
60	40	測量設計
25		年金
80	20	建築設計
20	80	司法書士
95	5	行政書士
90	10	測量設計
98	2	行政書士
90	10	
70	30	
30	70	司法書士・不動産業
90	10	測量業
40	60	測量設計
90	10	測量業
80	20	設計
50	50	
80	20	
50	50	設計業
30	70	司法書士
40	60	司法書士
60	40	測量
50	50	
90	10	
70	30	測量業
30	70	測量業
50	50	
40	60	種々
20	80	司法書士
50		
95	5	農業
80	20	土木コンサルタント
80	20	サービス業
50	50	家の雑事
60	40	測量士
99	1	行政書士
80	20	
90	10	測量
30	70	
60	40	測量業
70	30	測量業
40	60	

* 回答いただきましたとおり、空欄は未記入です。

別紙

* 業務・研修部Q1-2 日業務遂行の際迷う点

①登記業務

- ・基準点測量
- ・全般
- ・調査報告書
- ・全筆登記の残地を測量すかどうかの明確な基準がわからない
- ・今すぐには思い出せないがある
- ・他調査士と比較される
- ・筆界と所有権界の調整方法
- ・建物合体と合併
- ・境界立会問題、広大土地の一部の合筆と立会
- ・分筆登記測量(全筆測量)で隣接地が共有(共有名簿がない)地の立会い者特定が出来ない
- ・オンライン申請
- ・隣接地権者等の調査
- ・大幅改正にとまどい
- ・添付情報の内容等
- ・建物合体・合併
- ・測量技術に関するもの
- ・外国に住所がある相続人に登記する場合
- ・立会の判断
- ・申請書書式、添付書類等
- ・建物:床面積算入基準 土地:立会者不明の場合
- ・建物合体
- ・オンライン申請のための準備
- ・添付書類について
- ・誤差確認
- ・調測が守られていない
- ・調査書の記載について
- ・古い測量図の精度が悪すぎて全て更正登記となる
- ・10,000㎡以上の土地の分筆等の測量
- ・雛形の無い登記申請
- ・色々
- ・機械が故障した時
- ・全て
- ・残地求積
- ・地図訂正の申し出の有無について
- ・難しい登記、やったことの無い登記

②登記以外の業務

- ・コンピュータ
- ・立会について
- ・客が一方的な意見と思われることを言い張る。農地法、境界等「ことわった」
- ・パソコン操作など
- ・開発、道路位置指定
- ・測量計算
- ・筆界関係
- ・今すぐには思い出せないがある

③その他

- ・相続税、贈与税のこと
- ・測量の際のデータ取得など
- ・境界に関する件

別紙

* 広報部Q3 なぜHPを閲覧しないのか

- ・調査士業務の割合が少ないため
- ・他の仕事関係で忙しいため
- ・時間が無い
- ・なんとなく覗いていない。ある事を忘れている
- ・必要性が無い
- ・内容は内部の人間であればおおよそ見なくてもわかる
- ・わからない
- ・月に1回未満であるが閲覧している(忘れている)
- ・必要と思われるときだけ閲覧する
- ・パソコンに馴染みが無く必要な時以外に使用しないため
- ・必要なことはメールで連絡があるため
- ・会務通信等で情報は入手出来ている
- ・パスワードを忘れた
- ・入り方がわからない
- ・勉強中
- ・更新されていないのでつまらない
- ・興味深いかつ継続的な内容が少ない。連合会のHPで足りる
- ・見辛い。役に立たない情報が多い。精査して利便性を上げて欲しい
- ・内容的に新鮮味が無い
- ・会務通信その他の連絡等で大体把握出来る。特に興味のある記事がない。
- ・必須でない。見なくとも支障がない
- ・メールで日調連の情報が送られてくるので
- ・必要な情報が無い様に思う。もう少し見やすくできるのでは？

* 広報部Q4 HPの更なる活用のためご意見を。

- ・会員相互の質問などの掲示板を設けても面白いと思う。(会員のみが閲覧出来るようなシステム)
- ・今のままで良い
- ・執行部で考えてください
- ・ホームページの情報は遅すぎる
- ・様式集(届出等)の掲載。規則集の掲載。会議録でなくともいいので会議の議題を掲載
- ・改訂した箇所の日付があれば
- ・登記研究や業務に関するページも作成して欲しい
- ・考えたことが無い。
- ・十分役目を果たしています
- ・一般、会員ページともに使うものを上へ。アイコンを大きく目立つように。
- ・使わない説明は折りたたんで、ボリュームを減らすなど工夫して欲しい。

* 広報部Q5 社会貢献、広報活動にご意見を。

- ・災害活動ボランティアを企画しては。
- ・清掃活動外
- ・特に持ち合わせていません
- ・ごみ拾い等の美化運動は好ましいと思う
- ・従来どおり無料相談会も可!
- ・ADRを活用できるようにするべきであろう
- ・街区基準点のない地域に(密集地)協会の登記基準点を使用して2級程度の網で基準点を設置できるかなあ
- ・無料相談の回数を多くして各地で開催する
- ・学生(児童~大学生)へのアピールの研究
- ・調査士個人が積極的に地方のイベント、ボランティア等に参加すること
- ・各支部ごとまたは、本会で作成した「調査士」の業務等を紹介した新聞広告を月2~3回、各支部にあるローカル新聞紙に掲載してはどうか
(年間契約だと1回あたりの単価が安くなる)

- ・社会貢献とは何か具体的に表示して欲しい
- ・登記等の無料相談は地元では効果がない
- ・土地の境界管理等について広く県民に広報してはどうでしょうか
- ・テレビCM
- ・植樹活動
- ・月1回とかの無料相談など(定期的な)を行えば良いのではないか
- ・社会貢献とは調査士だから行う行為ではなく、個人として考えるべきであるので、調査士としての社会貢献活動という範囲で考えずに行う事で真に必要な活動が見えて来ると思われる。
- ・日常、調査士業務が既に社会貢献であると考えている
- ・何でも継続的であって欲しい！
- ・社会貢献、広報活動と言いながら職域の拡大のみ目指している面が見られる。もっと純粋に考えるべきではないか。
- ・基本は、登記相談など関連でアピールできる内容のもの
- ・社会貢献については何かしら些細な事でも良いので行っていきたいと思う

* 本会へご意見を。

- ・公正・透明性(全会員参加)
- ・不必要なメールは少なく
- ・戸籍等の職務上請求書の綴り枚数がもう少し増えれば良いのですが・・(はかない希望、多分無理か)
- ・会名入りジャンパーなど全会員で作り、小さな地域奉仕活動などはどうか
- ・研修会の回数を少なくして欲しい
- ・メールの添付ファイルが多くて何が大事かわからない。できればどこが重要なのかアンダーライン又は色マーカーして欲しい。
- ・あまり背伸びしないように
- ・役員への手当てを上げてください
- ・予算を考え事業を推進してもらいたい
- ・なし。この調子で頑張れ！
- ・会員指導、懲戒処分の会員への周知方について偏りがあったのはなぜか？
- ・会員に対する気遣いが理解できる。業務の改革に追いつけない調査士をどうするか。切るか。
- ・会費を値上げしないで欲しい。
- ・ご苦労様です
- ・会長の挨拶が長すぎる。会長の話を聞きに来たのではなく研修に来たので時間を守って完結に話して欲しい。
- ・このアンケートは時間が短すぎる。文章がまとめられない。
- ・教育機関への出前講座
- ・研修会の参加は自由であるべきで点数制は廃止して欲しい
- ・業務以外の研修として落語、医療、健康等の講義も年1度位はあっても良いかもネ！

業務研修Q9について

- ・日調連のソフトをダウンロードして使用しているが、使いづらいがしぶしぶ利用している
- ・市販の方が便利

財務部Q5について

- ・調査士に見切りをつけて廃業する傾向が大問題である